

再生処理工程説明（記入例）

下記に記載する必要事項について、記載例を参考にして工程が分かるように説明文を記載してください。なお以下の事項について該当する場合は必ず説明文に含めてください。

- (1) いくつかの選別品を同一の設備で切り替えて処理する場合には、どの設備でどの選別品を処理するかを記載してください。
- (2) 再生処理工程に投入される他の材料がある場合はその名称、投入目的、投入箇所を記載してください。
- (3) 1 日の処理量が 5 トン以上の施設の場合、一般廃棄物処理施設設置許可証(変更許可証・軽微変更等届出書)に記載の能力(「最大処理可能量」)が決定された根拠となる機器(一例:破碎機、押出機、等)について説明してください。なお、機器単体が能力の根拠となっておらず、一般廃棄物の投入量=能力(「最大処理可能量」)とみなしている場合、その旨を記載してください

【再生処理工程の必要事項】

1、再商品化事業者への引渡方法

- ・分別収集物の引渡し性状
- ・分別収集物の運搬方法

2、再商品化事業者が行う再商品化の方法

(材料リサイクルの場合)

選別方法、再商品化方法、異物・残渣の処理方法について記載してください。

- ・分別収集物の選別方法
- ・再商品化の方法

3、各工程で発生した異物・残渣の処理方法（工程別で説明）

4、市での中間処理を行わずに選別・再商品化が可能と再商品化事業者が判断した具体的根拠

5、異物の混入等により機器が故障した場合の対応方法

【再生処理工程の説明文の記載例】

○下記項目に記載したものについては、以下の文章で作成すること。

・分別収集物の引渡し性状

堺市内で排出された、プラスチック容器包装廃棄物（以下「分別収集物」という。）を、市内家庭から排出された状態（透明又は半透明の袋に入った状態）のまま、堺市クリーンセンター東工場内の貯留施設で保管を行う。

○以下の項目については、例文に従い、作成すること。

・分別収集物の運搬方法

1. 別紙 5 に示す運搬実施者が、○○の頻度で貯留施設に保管された分別収集物を別紙 6 に示す○○車を用いて再商品化事業者へ運搬する。
2. 運搬した分別収集物を、○○の場所へ荷下ろしを行う。

・材料リサイクルの例

- ・市町村より引き取った容器包装プラスチックを手選別コンベア上で人手により○○と◇◇を選別し、不適物(金属等)を除去する。○○と◇◇以外は主たる再商品化製品の原料とする。
- ・光学選別機(◇)により、PE と PE 以外を選別する。
- ・PE は一旦フレコンに保管し、ある程度の量がまとったら、破碎(◇)・洗浄(◇)・比重分離(◇)・脱水(◇)・乾燥(◇)まで連続して処理し、押出(◇)を行い PE ペレットにする。
- ・PE 以外は混合品なので破碎(◇)・洗浄(◇)後、比重分離(◇)により PP を選別し、脱水(◇)・乾燥(◇)まで連続して処理して、押出(◇)を行ない PP ペレットにする。
- ・一般廃棄物処理施設設置許可証の処理能力を決定している機器は破碎機となっている。

・ケミカルリサイクルの例

工程下記の事項について説明文に含めて説明してください

- ①原料受入、投入・原料(分別収集物、他材料)の受入計量設備の設置場所(機器配置図、施設配置図等に明示する)、原料保管場所、引き取り量確認方法

- ・原料の保管場所から投入箇所(機器名称等記載)への移動方法、投入量の計量方法
- ・他材料を混合して使用する場合には、容器包装と他材料の投入管理方法(投入時間帯を別にするか、混合して投入するか等)

- ②燃料、副原料等・再生処理工程に投入される燃料、副原料、製品製造工程で製品に添加される添加剤等がある場合は、燃料、副原料、添加剤等の名称、投入箇所、投入目的等
- ③機器の操業条件・減容固化器、脱塩素器、熱分解炉、ガス化炉等については、温度、圧力等の条件、ガス化の場合は、ガス化温度として代表させる温度の計測箇所
- ④減容固形化物の搬送ラインの発火対策
- ⑤減容固形化物等の仕掛品の次工程への投入量の計測方法
- ⑥製品の製造量の計測箇所、計測方法
- ⑦製品の出荷方法
- ⑧廃棄物の発生箇所、処分方法
- ⑨排水の排出箇所、廃水処理方法
- ⑩排ガスの発生箇所、排ガスの処理方法
- ⑪いくつかの選別品を同一の設備で切り替えて処理する場合には、どの設備でどの選別品を処理するかを記載してください。